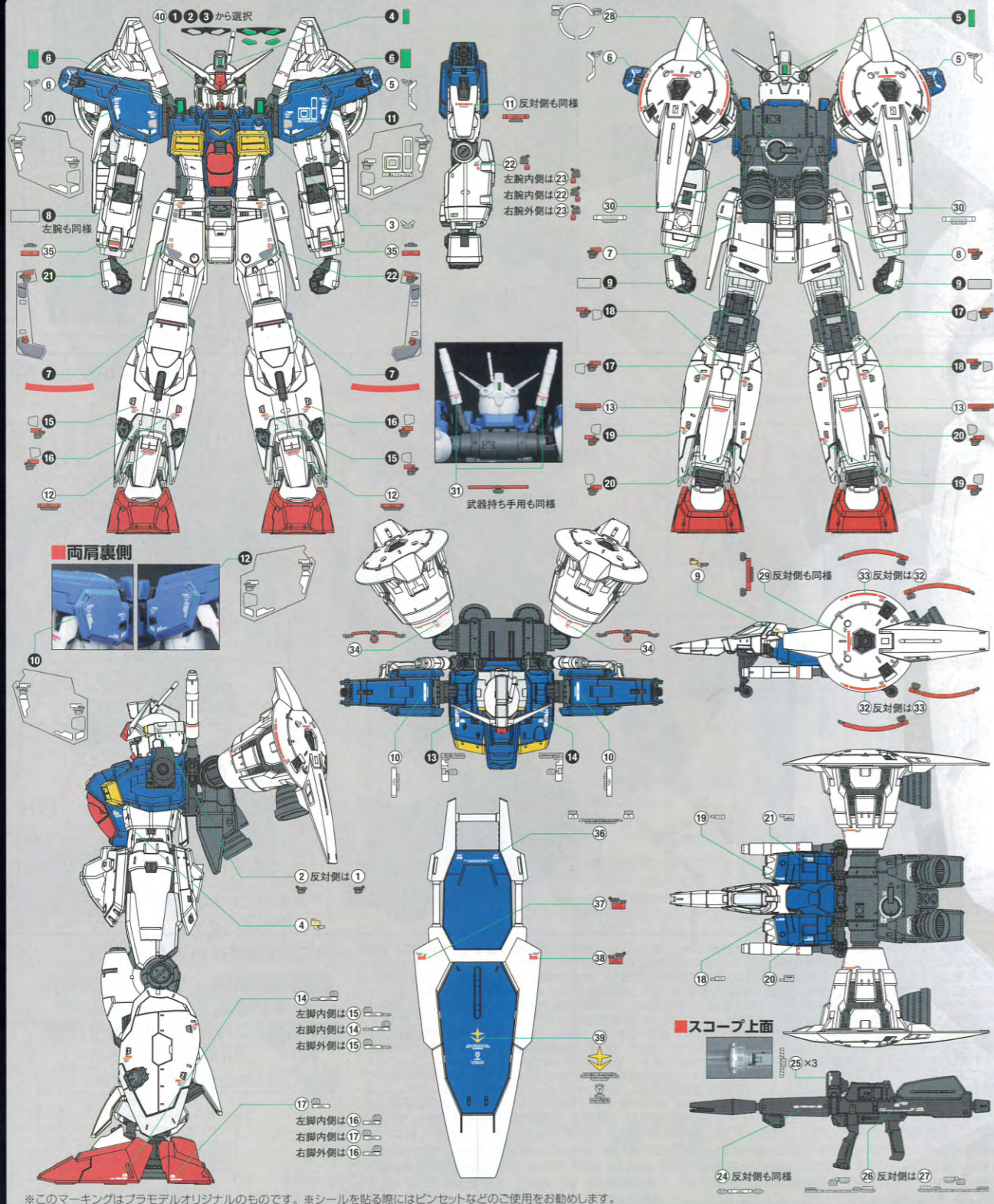


REALISTIC DECAL

下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。

※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。
 ※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。
 ※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。



※このマーキングはプラモデルオリジナルのもので、シールを貼る際にはピンセットなどのご使用をお勧めします。

COLOR CHART

※塗装を楽しむ方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

■ 本体等ホワイト部の塗装色。 ホワイト(100%)	■ インテーク等イエロー部の塗装色。 イエロー(55%)+ホワイト(30%)+ オレンジイエロー(15%)	■ 胴等の塗装色。 ホワイト(50%)+ 薄茶色(50%)	■ 胴等のブラック部の塗装色。 ブラック(100%)+ ホワイト(少量)	■ 洋調ホワイト部の塗装色。 ホワイト(100%)
■ 本体等ライトグレー部の塗装色。 ホワイト(95%)+グレー(5%)+ ブルー(少量)	■ グレー(80%)+ブラック(20%)	■ 腕等の塗装色。 ブラック(100%)+ ホワイト(少量)	■ 腕等の塗装色。 ブラック(100%)+ ホワイト(少量)	■ 胸部ライトブルー部の塗装色。 みず色(100%)+ペールグリーン(少量)+ ホワイト(少量)
■ 胸等ブルー部の塗装色。 インディゴブルー(60%)+ホワイト(40%)+ ブルー(少量)	■ ビーム・ライフル等 タークワレ一部部の塗装色。 ブラック(70%)+ホワイト(30%)	■ 腕マークレッド部の塗装色。 モンパレット(100%)	■ 腕マークイエロー部の塗装色。 イエロー(60%)+オレンジイエロー(40%)	■ 腕マークブルー部の塗装色。 ミッドナイトブルー(80%)+ホワイト(20%)
■ 本体等レッド部の塗装色。 モンザレッド(60%)+シャインレッド(40%)	■ グレー(100%)	■ 腕マークレッド部の塗装色。 モンパレット(100%)	■ 腕マークイエロー部の塗装色。 イエロー(60%)+オレンジイエロー(40%)	■ 腕マークブルー部の塗装色。 ミッドナイトブルー(80%)+ホワイト(20%)

1/144 コウラク

© 創通・サンライズ



GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
 Page accessed by your communication and connection to the internet are
 under customer's responsibility.
 ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の自己責任となります。



GUNDAM GP01Fb FULL BURNERN
 E.F.S.F. PROTOTYPE MULTIPURPOSE MOBILE SUIT
 リアルグレード 1/144 スケールモデル ガンダム試作1号機 フルバーニアン

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing".
 We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit.
 Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

BANDAI 2013 MADE IN JAPAN

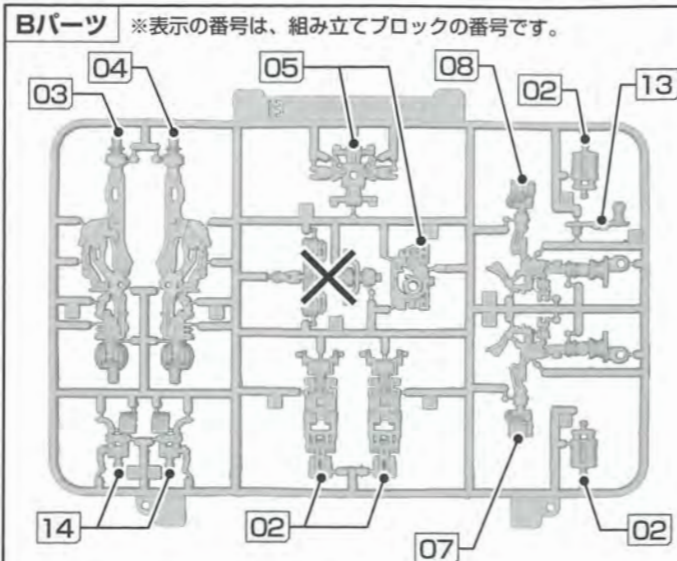
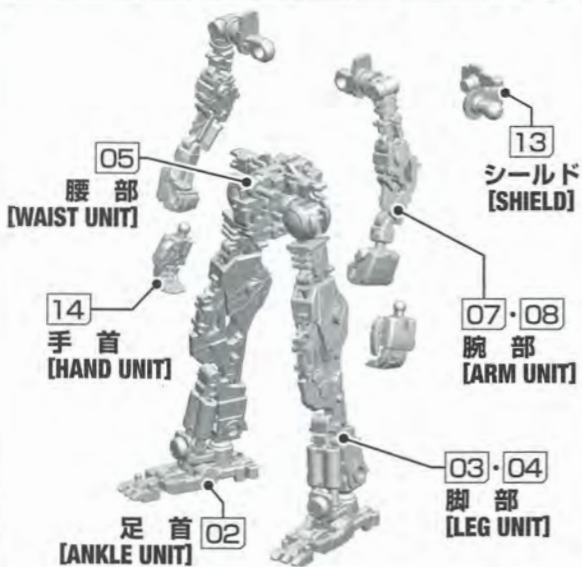
※画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

0182655



組み立て前の基本説明

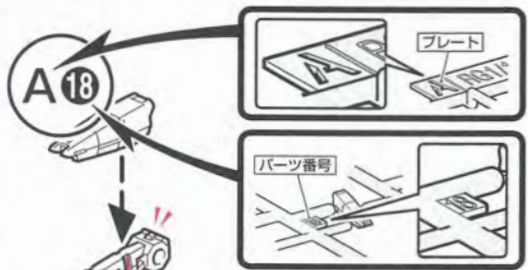
アドバンスドMSジョイント5(Bパーツ)のフレーム構成は、図のようになります



Bパーツ ※表示の番号は、組み立てブロックの番号です。

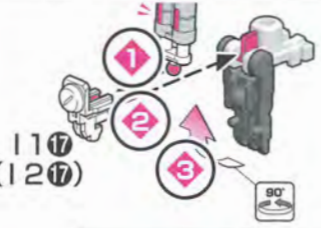
部品の探しかた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいですよ。)



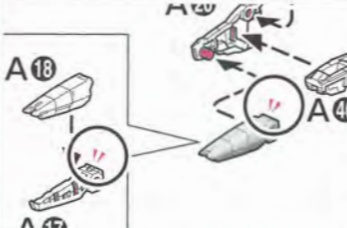
数字の順に組み立ててください

※組み立て図中に①②③のついている組み立ては、数字の順に組み立ててください。

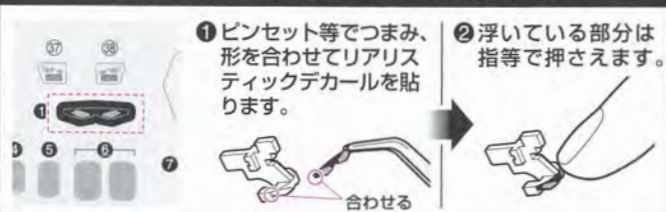


部品の向きに注意してください

※組み立て図中に!!のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



リアリスティックデカールの貼りかた



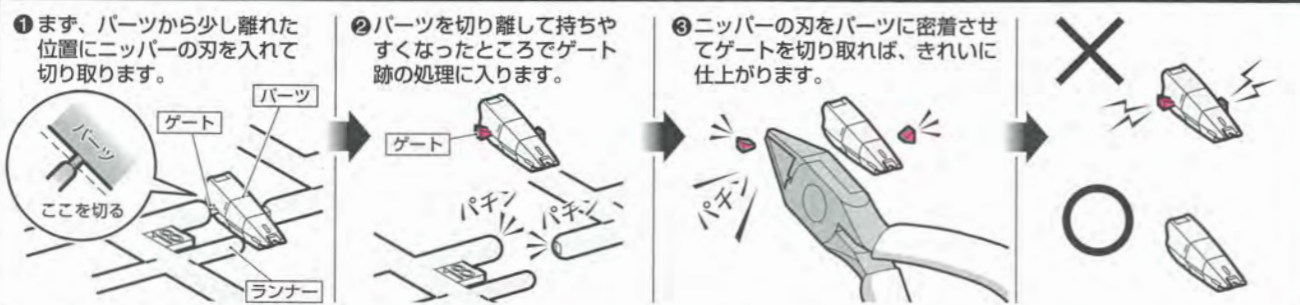
アンダーゲートの切り取りかた

▶アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※説明書でアンダーゲートと表記されているパーツには裏側にゲートがあります。の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。



パーツの切り取りかた



注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が悪く飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

パーツリスト

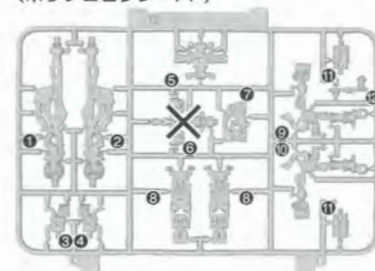
(X印は使用しないパーツです。)

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。ピンセット等をご使用になると便利です。(道具類は付属していません。別にご用意ください。)

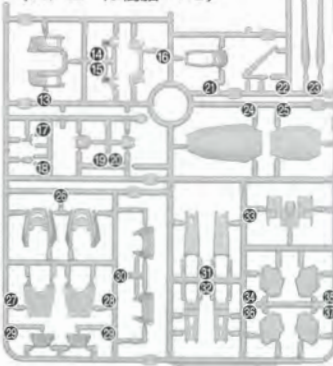
Aパーツ(イロプラ) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



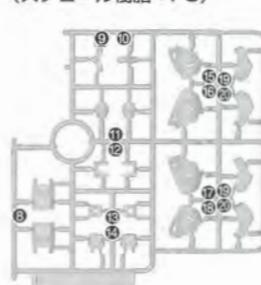
Bパーツ(ダークグレー)
(ABS樹脂: ABS)
(ポリプロピレン: PP)



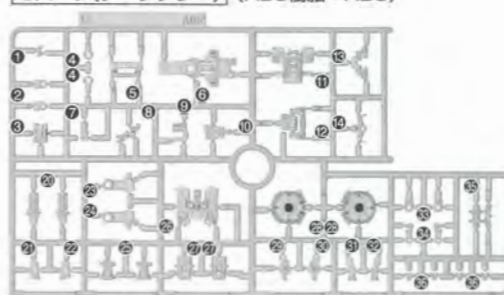
Cパーツ(イロプラ)
アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



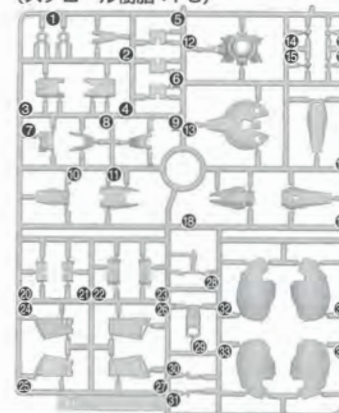
Fパーツ(ダークホワイト)
(スチロール樹脂: PS)



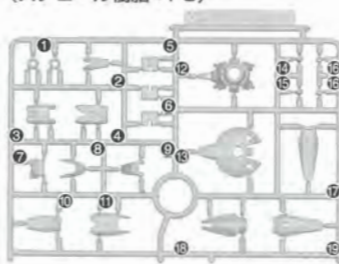
Gパーツ(ダークグレー) (ABS樹脂: ABS)



H1パーツ(ホワイト) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



H2パーツ(ホワイト) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



I1パーツ(グレー)
アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



I2パーツ(グレー) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリスティックデカール.....1枚

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求したブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、

GUNDAM GP01Fb ZEPHYRANTHES FULL BURNERN



RX-78GP01 ガンダム試作1号機は、地球連邦軍とAE (アナハイム・エレクトロニクス社)が共同で推進する「ガンダム開発計画」によって極秘裏に試作された実験用のガンダムタイプMS(モビルスーツ)である。

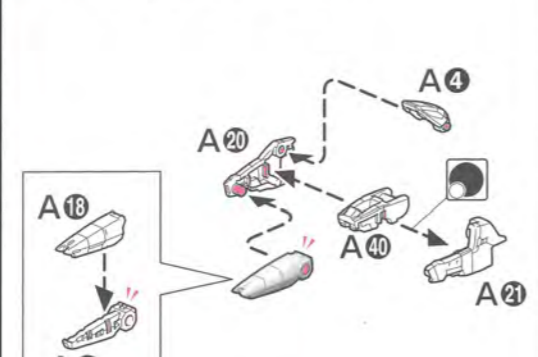


コア・ファイターII-Fb | 本来は主機の交換のみで対応可能であったはずの「GP01」の「宇宙用」への改裝は、大規模な設計変更を伴いつつ実施されることとなった。

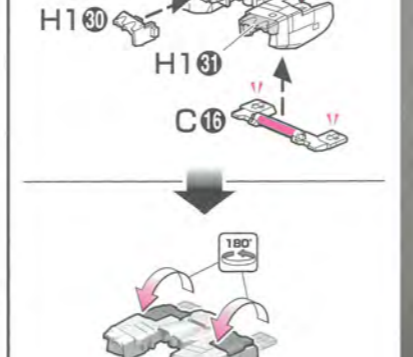
CORE FIGHTER II-Fb



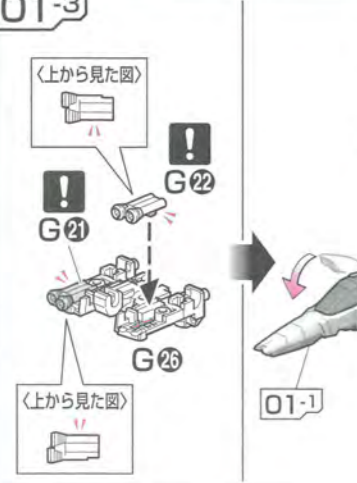
01-1 [コア・ファイターII-Fbの組立] CORE FIGHTER II-Fb



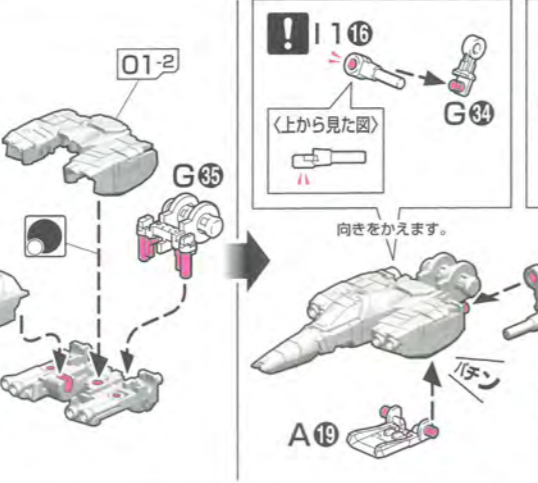
01-2



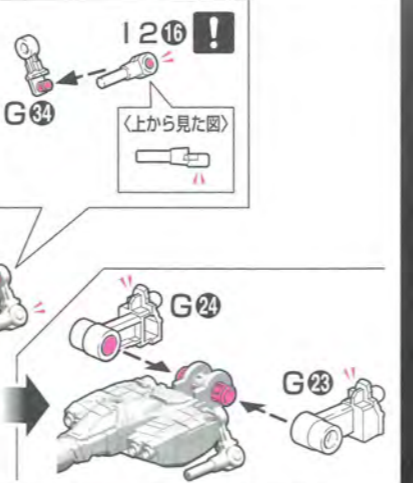
01-3



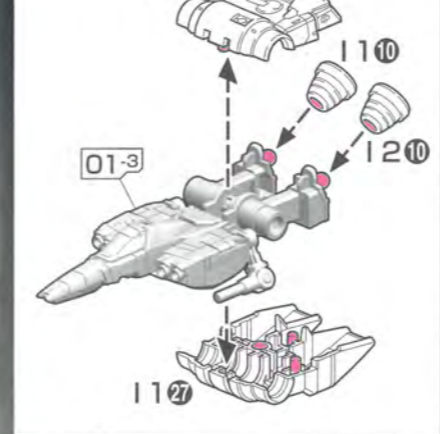
01-4



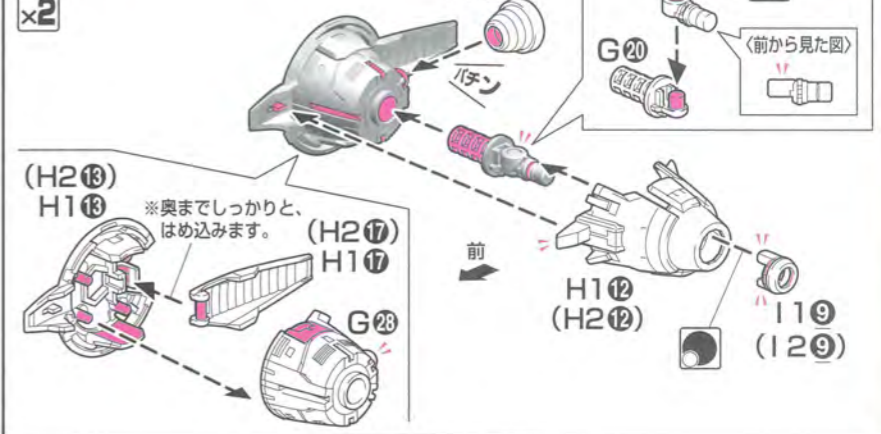
01-5



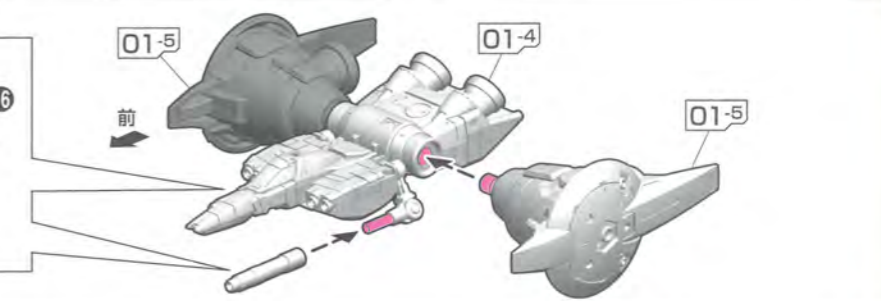
01-4



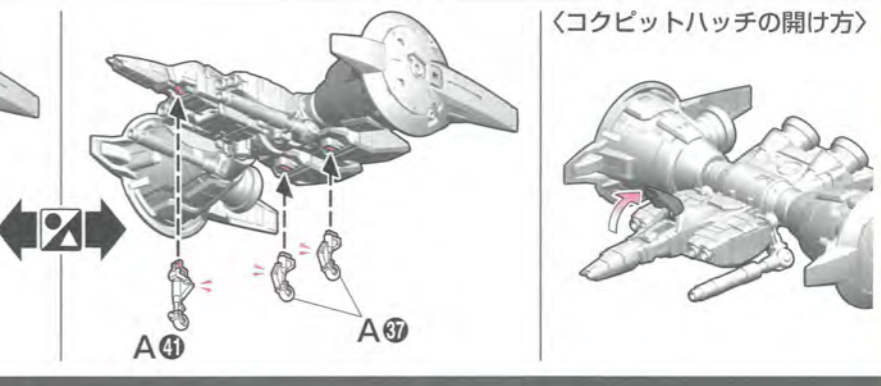
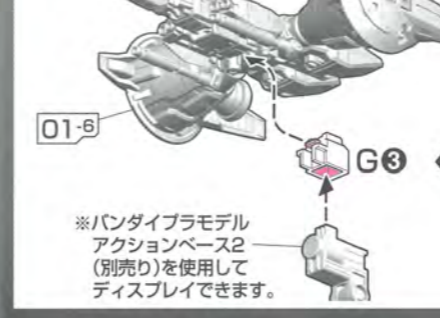
01-5



01-6



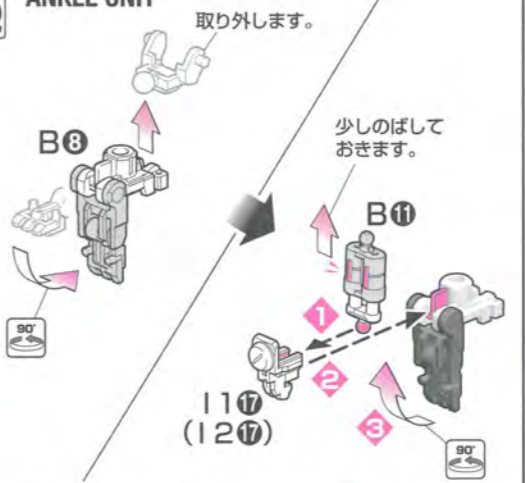
01-7



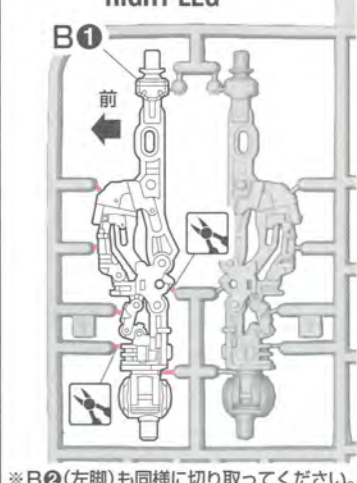
LEG UNIT



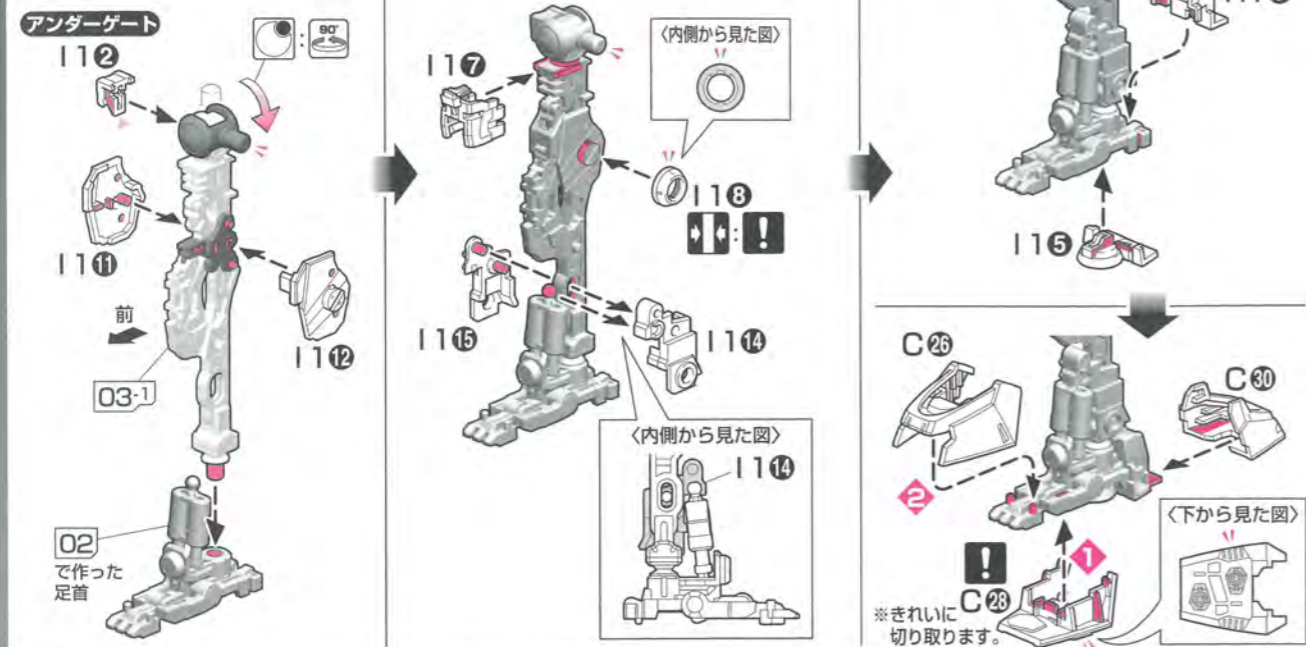
02 [足首の組立] ANKLE UNIT



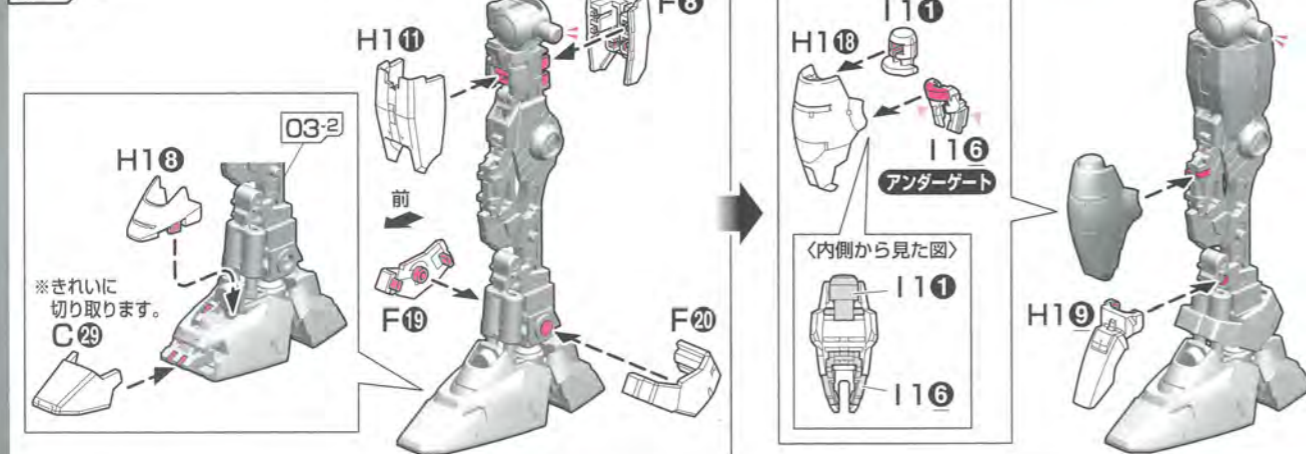
03-1 [右脚の組立] RIGHT LEG



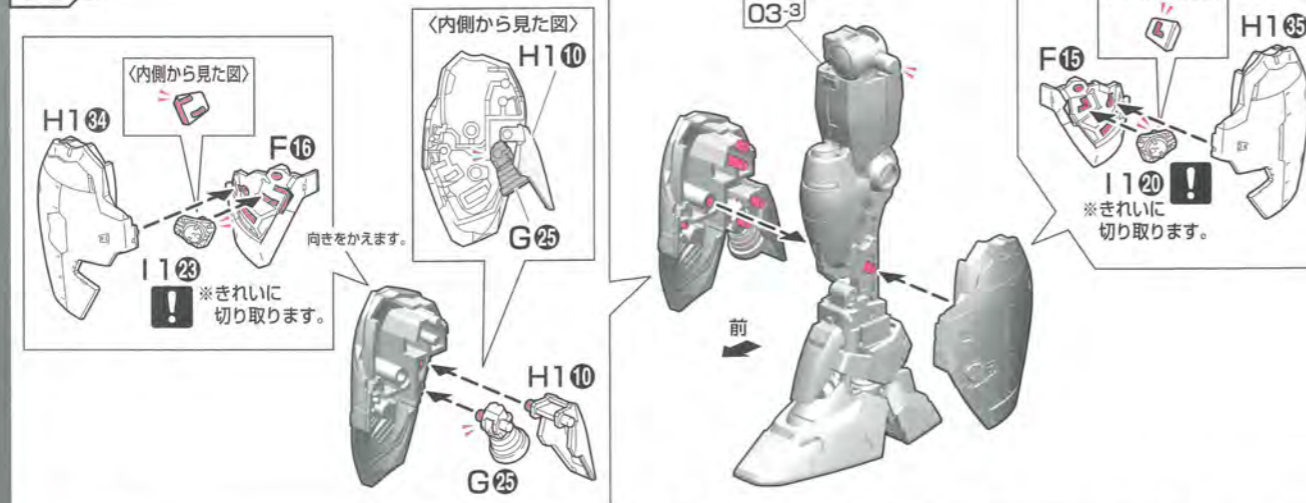
03-2



03-3

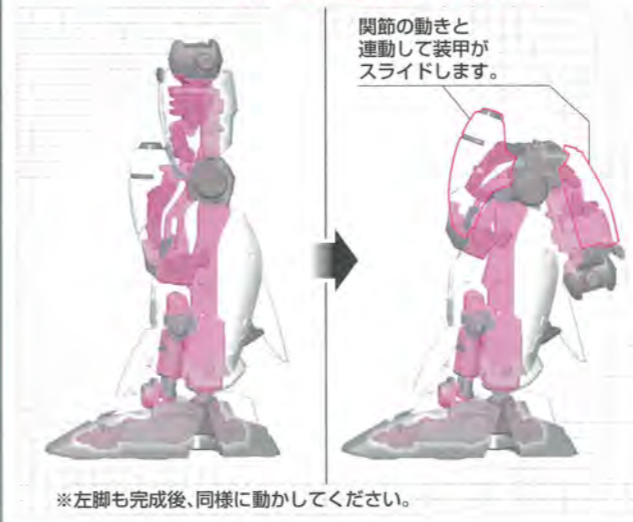


03-4

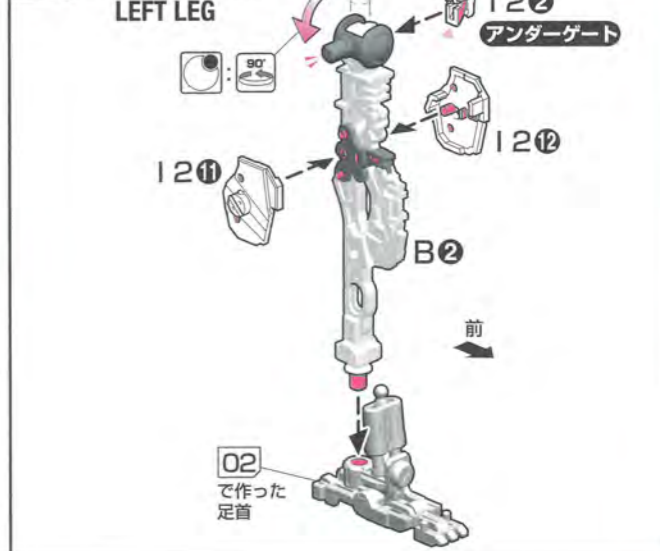


右脚の可動

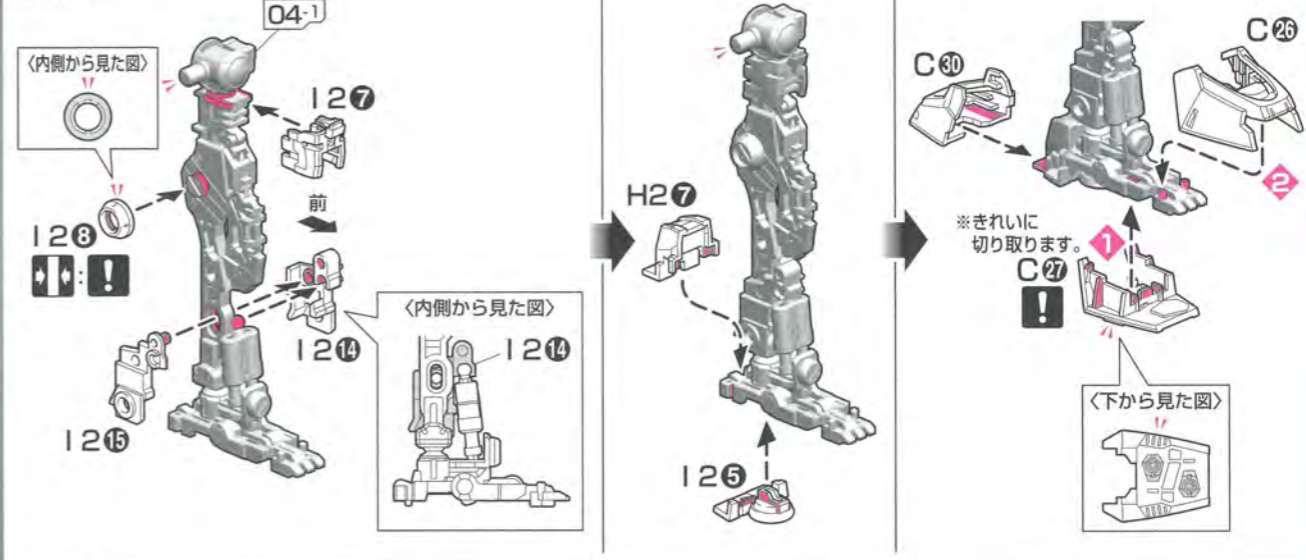
※可動させる際にはスライドする
装甲パーツを押さえないでください。
フレームが破損する恐れがあります。



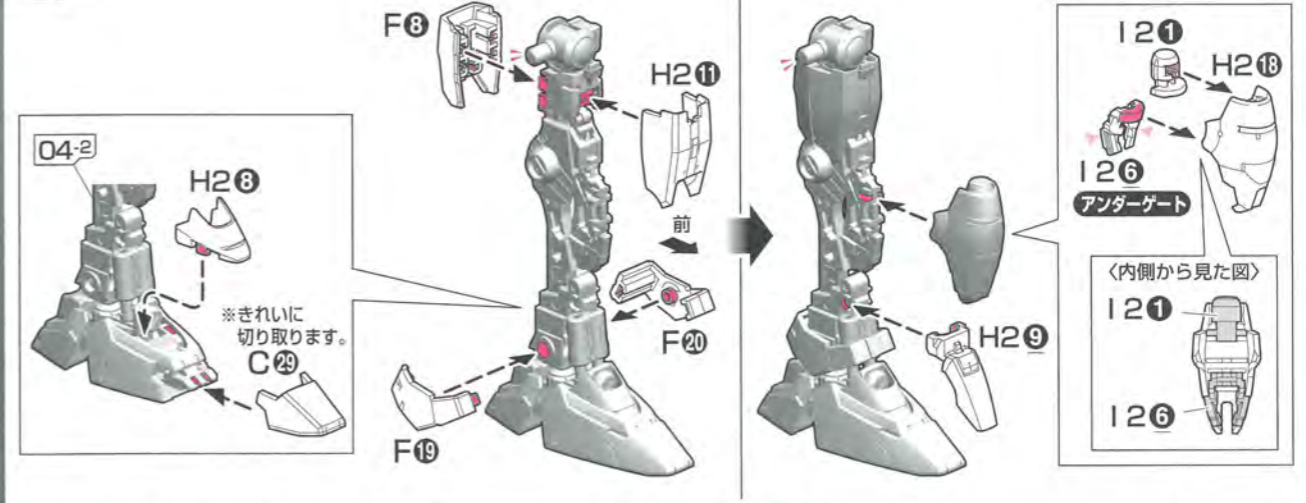
04-1 [左脚の組立]



04-2



04-3



04-4 <内側から見た図>

 H133
 ※きれいに切り取ります。
 F18
 I121
 前

04-3

 H132
 ※きれいに切り取ります。
 F17
 I122
 向きをかえます。
 前

04-2 <内側から見た図>

 H210
 ※きれいに切り取ります。
 G25
 前



05-1 [腰部の組立] WAIST UNIT

 B6
 前

05-2
 <横から見た図> <上から見た図>

 B7
 前

05-3

 H129
 アンダーゲート
 I130
 I131
 前

05-2

 H124
 H125
 A8
 I128
 I129
 ※きれいに切り取ります。
 向きをかえます。
 前

05-1

 H126
 H127
 I124
 I125
 ※きれいに切り取ります。
 前

05-4
 <上から見た図>

 G2
 前

05-3

 H121
 G14
 H120
 前

05-2
 <外側から見た図>

 H123
 アンダーゲート
 H122
 前

05-5

 05-4
 05-3
 03
 で作った右脚
 04
 で作った左脚
 x2
 アンダーゲート
 (H219)
 H119
 G27
 前



06-1 [胸部の組立] BODY UNIT

 A43
 G7
 G4
 G4
 G11
 前
 <横から見た図>

06-2
 ※奥までしっかりと、はめ込みます。

 G8
 C21
 A29
 A46
 C19
 C20
 アンダーゲート
 G1
 前

06-1
 <上から見た図>
 <前から見た図>
 ※きれいに切り取ります。
 C13
 前
 A44
 A45
 ※きれいに切り取ります。
 前

VERNIER
 MSIはもともともAMBAC機動(アクティブ・マス・バランス・オート・コントロール=能動的質量移動による自動姿勢制御)によって、既存の宇宙艦艇などは次元の異なる機動性を実現した宇宙機器として誕生した。さらに、一年戦争における実際の運用法の蓄積に伴って、質量重心から離れた位置に取り付けたバーニアスラスタを積極的に併用する事で、運動性や機動性を格段に向上させることが判明した。かくして、かつてはジンノールが設置された位置で「首を振れる」範囲内でしかベクトルを調節できなかったバーニアスラスタは、多種多様な形状や運用法を獲得し、そのMSの性能を左右するほどの装備として認識されることとなったのである。

ユニバーサル・ブースト・ポッド
 プロペラントタンクと一体化した自由度の高いバーニアユニットを、ヒンジとターゲットと自在に変位させる補助機動装備。本来の「GP01」設計案にも含まれていた。

ショルダーバーニアポッド
 ショルダーアーマーの上面装甲板と換装する補助機動装備。「GP01」設計案にも含まれており、最大稼働時にはバーニアノズルが基部からせり出して可動する。

リバース・スラスタ
 コア・ファイターII-Fbのインテーク部分に増設された補助機動装備。通常は耐弾性向上のため装甲内に収納されているが、緊急時にはせり出して機体を制動する。

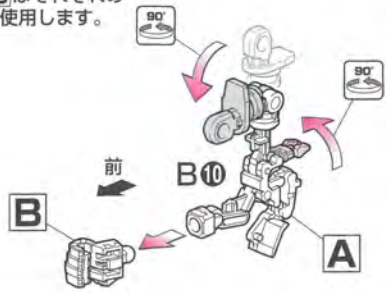
※画像にはバンダイプラモデルアクションベース2(別売)を使用しています。

ARM UNIT

GUNDAM G.F. FULL FRERN
E.F.S.F. PROTO TYPE
MOBILE SUIT

07-1 [右腕の組立]
RIGHT ARM

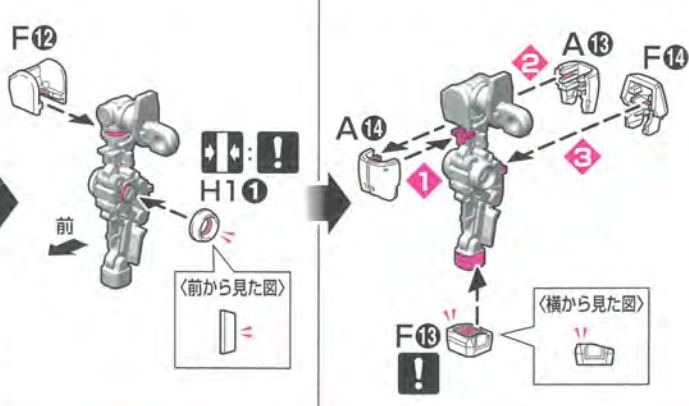
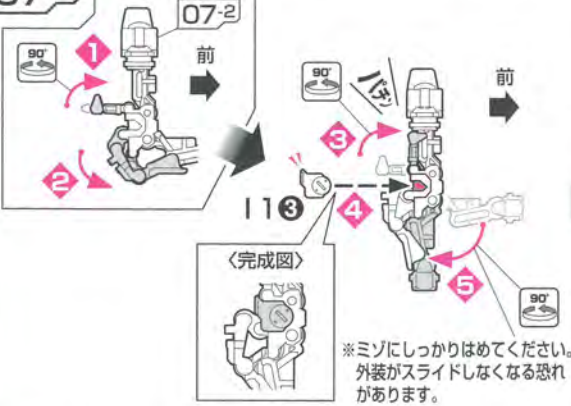
※A・Bはそれぞれの工程で使用します。



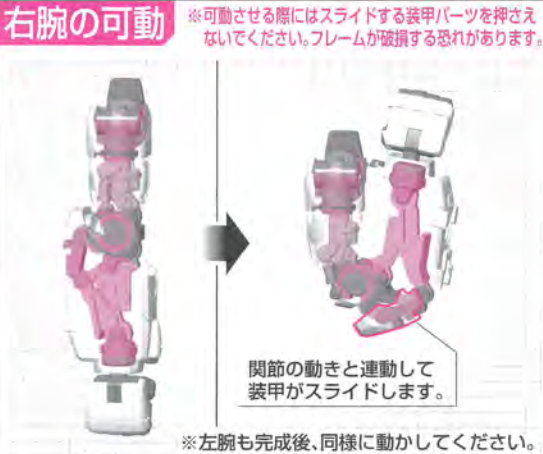
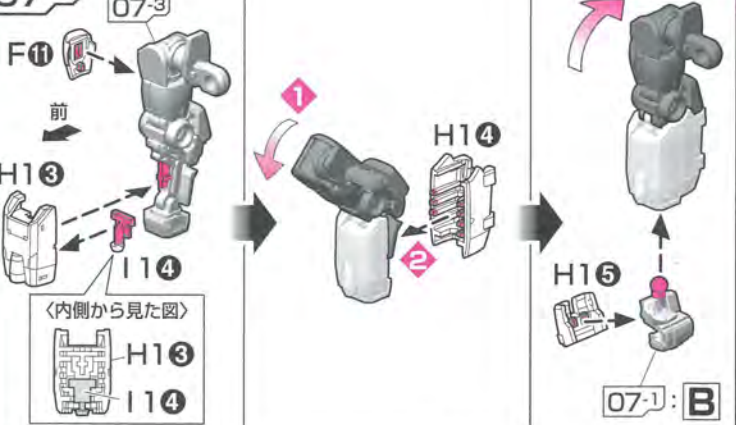
07-2



07-3

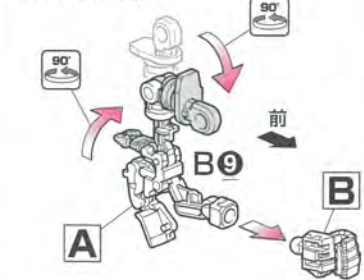


07-4

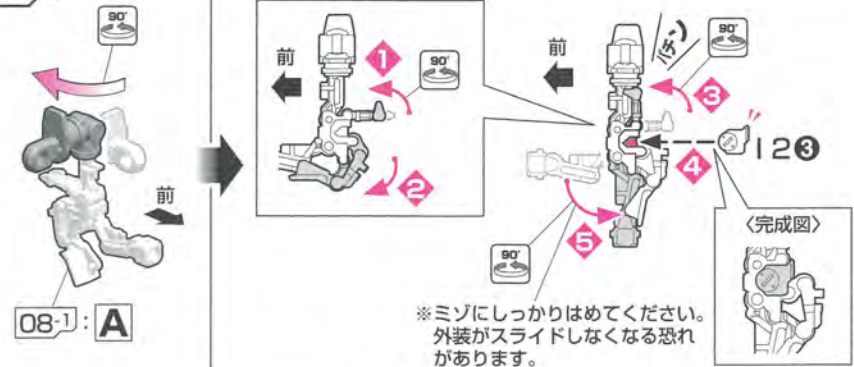


08-1 [左腕の組立]
LEFT ARM

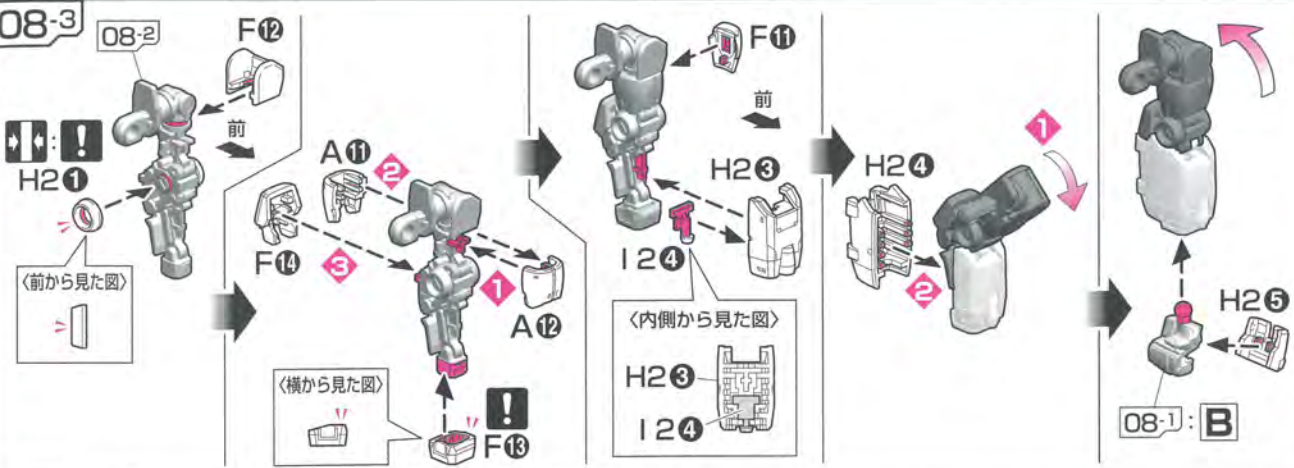
※A・Bはそれぞれの工程で使用します。



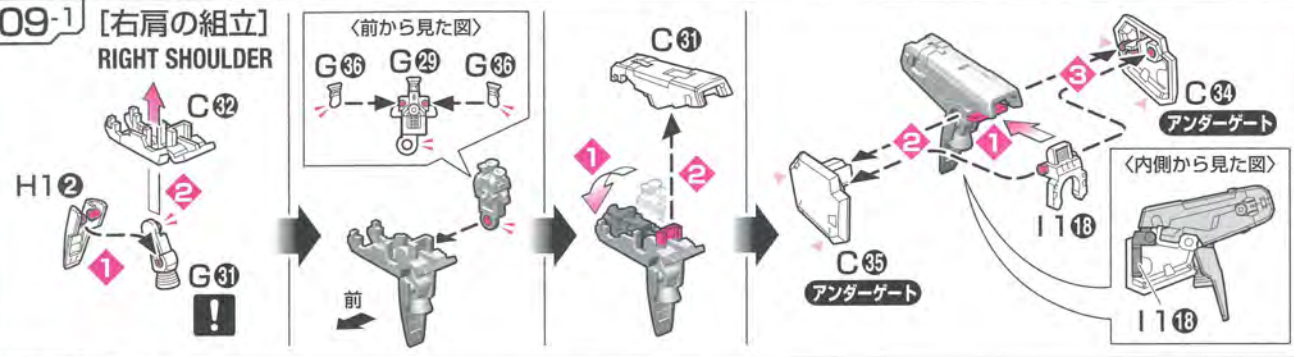
08-2



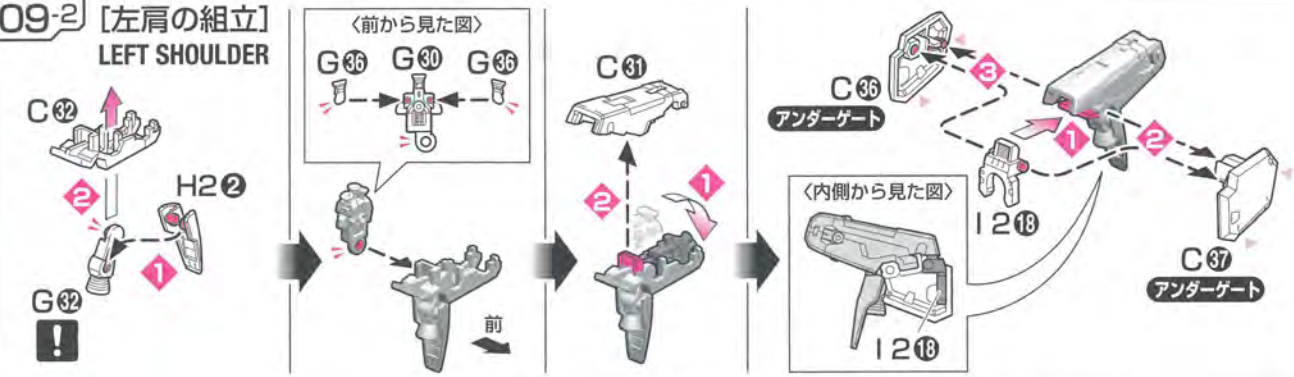
08-3



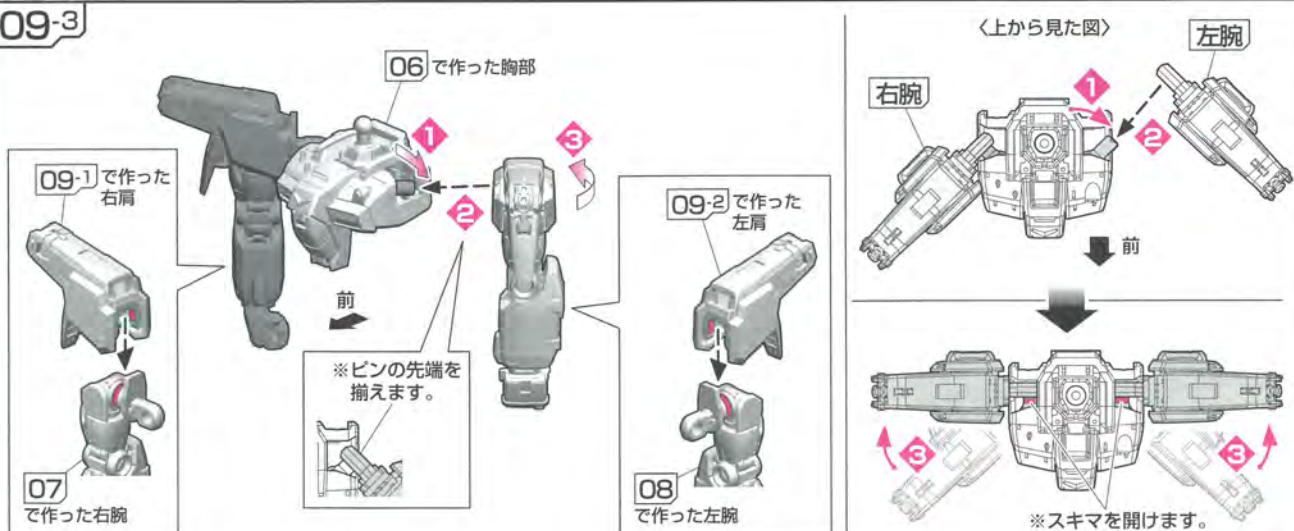
09-1 [右肩の組立]
RIGHT SHOULDER

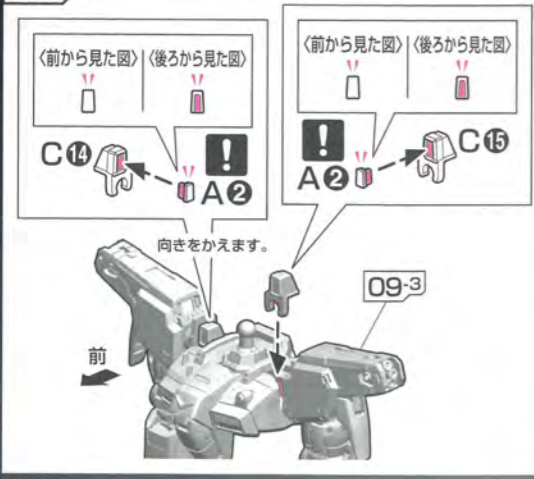


09-2 [左肩の組立]
LEFT SHOULDER



09-3

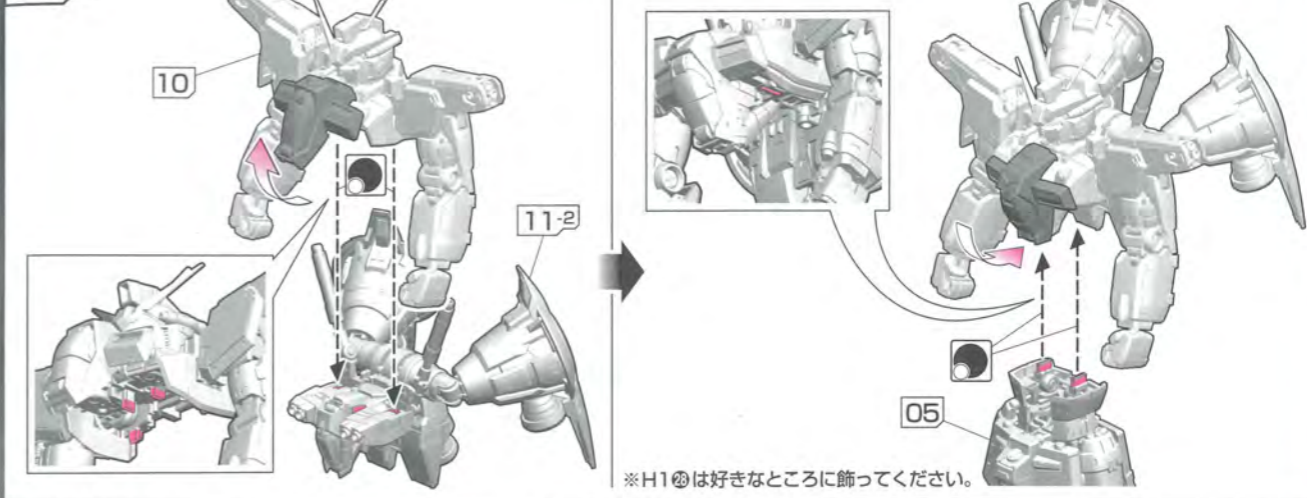
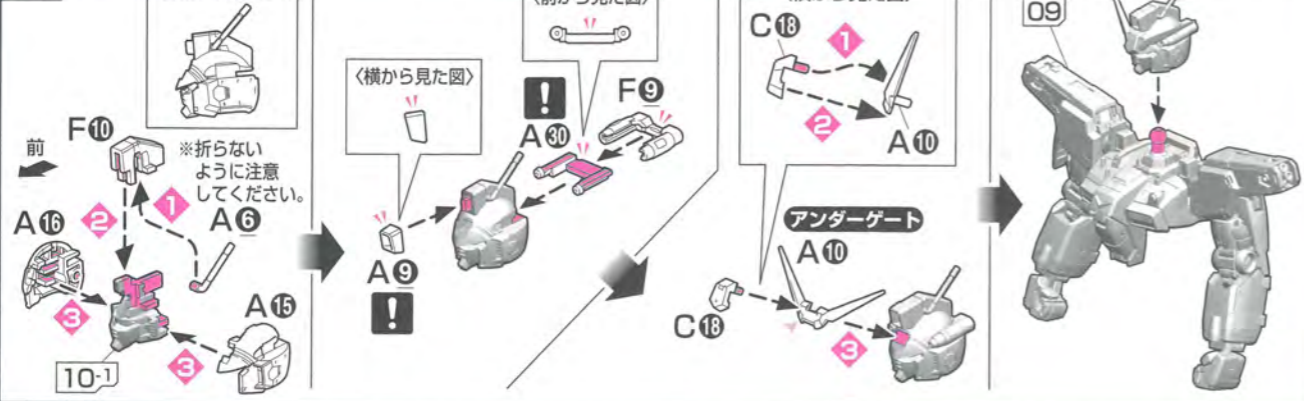
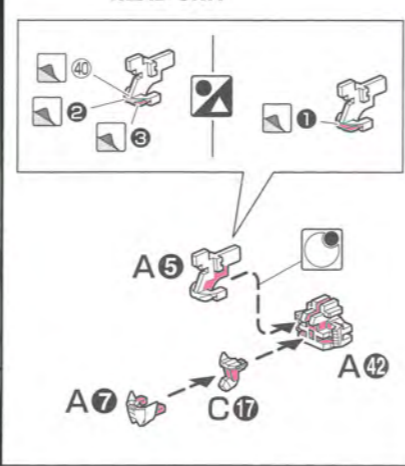




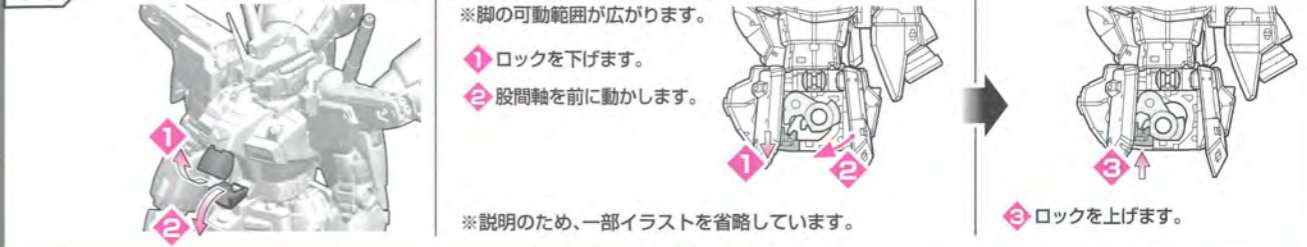
HEAD UNIT



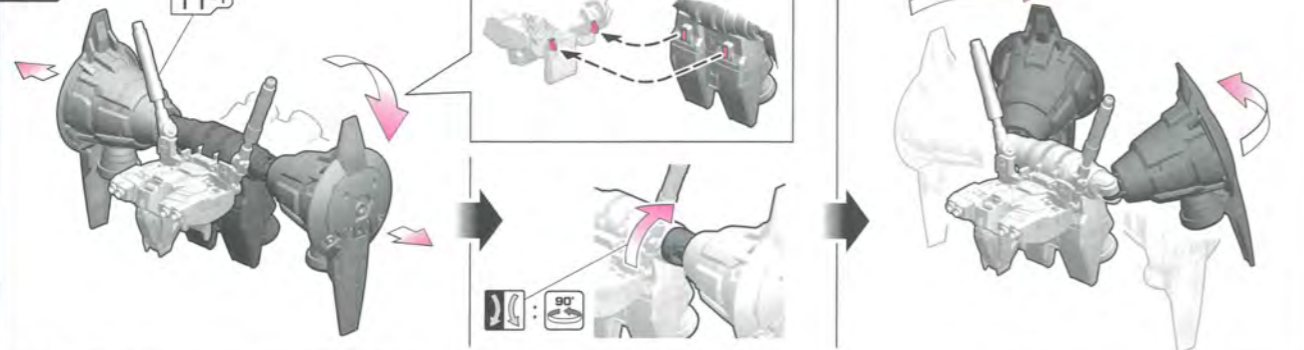
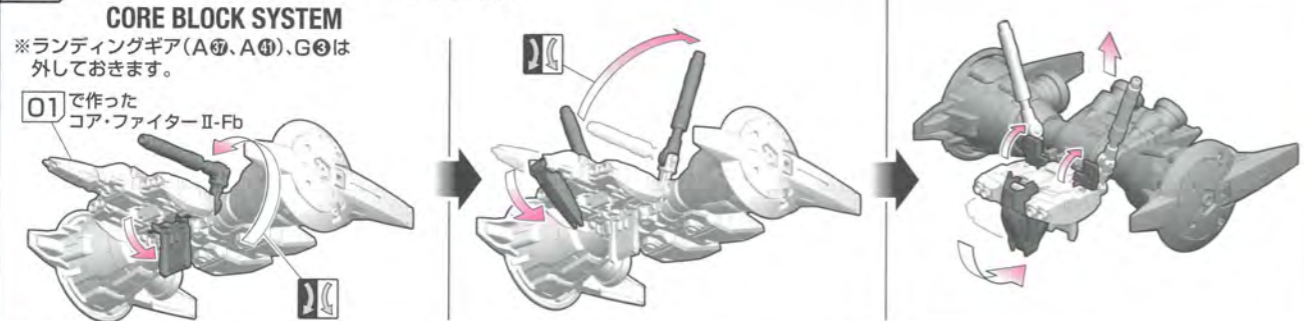
10-1 [頭部の組立] HEAD UNIT



11-4 <コクピットハッチの開け方>



11-1 [コア・ファイターII-Fbの変形]



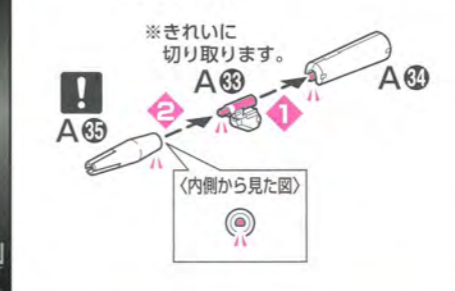
WEAPON



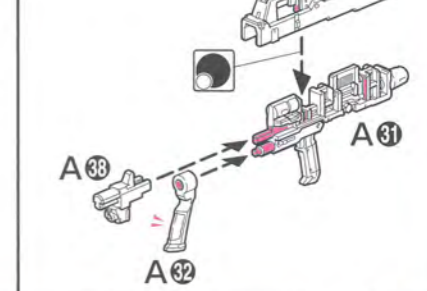
WEAPONS




12-1 [ビーム・ライフルの組立] BEAM RIFLE



12-2



12-3  **〈内側から見た図〉**
 ※きれいに切り取ります。
 I11 18
 A3 39
 12-2
 12-1

向きをかえます。
 90° B12
 G6
 I11 18
 I21 18
 ※きれいに切り取ります。
 ※グリップを倒した状態を再現できます。

13 [シールドの組立]
 SHIELD
 A28
 ※きれいに切り取ります。
 C25
 G6
 A27

15-3
 13 で作ったシールド
 90°
 H26
 G12
 ※手首は外しておきます。

15-4 ※G9は外しておきます。
 90°
 90°
 (左腕)

14-1 [右手首の組立]
 RIGHT HAND
 B4
 向きをかえます。
 90°
 180°
 H16

14-2
 (右腕)
 14-1

14-3 [左手首の組立]
 LEFT HAND
 B3
 向きをかえます。
 90°
 180°
 H16

14-4
 (左腕)
 14-3

15-5
 前
 〈横から見た図〉
 ※説明のため、一部イラストを省略しています。
 O1-7 で使用したG9
 ※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用してディスプレイできます。
 ※押し出して外します。
 〈リバース・スラスターの取り出し方〉

15-1
 12 で作ったビーム・ライフル
 〈武器用持ち手〉
 ※武器用持ち手を使用することにより、武器をしっかりと保持できます。
 ※手首は外しておきます。
 H26
 G10
 C22
 G9

15-2
 C23
 x2
 H216
 H115 (H215)
 〈下から見た図〉